

会議名	令和2年度板橋区AIP推進協議会
開催日時	令和2年11月17日（火曜日）午前10時から12時
開催場所	板橋区役所 南館 人材育成センター
出席者	<p>[委員15人]（敬称略） 木村会長（東京大学高齢社会総合研究機構） 鈴木副会長（板橋区医師会） 北村委員（東京都健康長寿医療センター） 伊勢委員（板橋区歯科医師会） 保坂委員（板橋区薬剤師会） 藤原委員（板橋区柔道整復師会） 宮田委員（板橋区介護サービス全事業所連絡会） 坂本委員（板橋区社会福祉法人施設等連絡会） 児島委員（板橋区前野地域包括支援センター） 榎本委員（板橋区町会連合会） 長澤委員（板橋区民生・児童委員協議会） 阿部委員（板橋区老人クラブ連合会） 七島委員（板橋区社会福祉協議会） 水村委員（公募委員） 五十嵐委員（板橋区健康生きがい部長）</p> <p>[行政関係職員9人] 健康生きがい部参事、長寿社会推進課長、介護保険課長、国保年金課長、赤塚健康福祉センター所長、おとしより保健福祉センター所長、赤塚福祉事務所長、住宅政策課長、健康推進課健康づくり係長</p> <p>[事務局8人] おとしより保健福祉センター管理係長、地域ケア推進係長、介護普及係長、認知症施策推進係長、介護予防係長副係長、特別援護係副係長、地域ケア推進係2人</p>
会議の公開（傍聴）	公開（傍聴可）
傍聴者数	3人
次 第	令和2年度板橋区AIP推進協議会 1 板橋区健康生きがい部長挨拶 2 板橋区版AIPの現状と今後の取り組みについて（説明・協議） （1）本年度の取組状況の報告について （2）第8期介護保険事業計画策定について

<p>配布資料</p>	<p>資料1-1 令和2年度板橋区版AIPの構築に向けた7つの分野の重点事業 資料1-2 重点事業の実施状況 資料 2-1 板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画 2023 の策定について 資料 2-2 板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画 2023 における新事業名 資料 3 板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画 2023 素案（抜粋） 参考1 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 令和2年度 年度計画（概要） 参考2 感染症予防×フレイル予防で健康な生活習慣を維持しましょう</p>
<p>議事内容</p>	<p>1 板橋区健康生きがい部長挨拶</p> <p>2 板橋区版AIPの現状と今後の取り組みについて（説明・協議）</p> <p>（1）本年度の取組状況の報告について</p> <p>（2）第8期介護保険事業計画策定について</p> <p>令和2年度板橋区版AIPの構築に向けた7つの分野の重点事業（資料1-1、資料1-2）の概要、第8期介護保険事業計画の策定について（資料2-1、資料2-2）の概要及び資料3「板橋区高齢者保健福祉・介護保険事業計画2023 素案（抜粋）」の概要をおとしより保健福祉センター所長から一括して説明し、協議した。</p> <p>（主な意見）</p> <p>【新型コロナウイルス感染症蔓延下での課題等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種会議を新型コロナウイルス感染症蔓延下なのでリモートで開催した。 ・医療介護連携システムは、東京都多職種連携ポータルが稼働し始めたが、区内での多職種連携について全区的に検討する必要があるのではないか <p>→（事務局）東京都から詳細な情報がまだ届いていないので、情報提供があり次第展開させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護連携システムの課題は、介護事業所の個人端末での運用をどうするかと個人情報の問題がある。 ・健康長寿医療センターに認知症未来社会創造センターとフレイル予防センターを令和2年度に設置することになった。 ・地域での支えあい会議が6月まで中止になり、7月から再開した。また高齢者支援について話し合っていきたい。 ・板橋は他自治体よりも支えあい会議の取組が進んでいる。 ・コロナ禍で高齢者の認知症の進行などフレイルが進んでいるように感じ

	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブなどの活動に参加している高齢者は、普段の様子が分かるが、どこにも所属しない方の支援をどうするかが課題だ。 ・コロナ禍でICT機器を利用したつながりが取り沙汰されているが、高齢者には使いこなせない人も多いので、デジタルとアナログの両輪での支援を考えていく必要があると思う。 ・医療、介護事業所、ケアマネジャー、民生委員、行政の協力が大事だと思う
所管課	<p>健康生きがい部おとしより保健福祉センター地域ケア推進係 電話：5970-1114</p>